

**「高校生のための学びの基礎診断」認定された測定ツール
(基本情報)**

事業者名	公益財団法人 日本数学検定協会					
測定ツール名	実用数学技能検定 3級					
主な対象者	数学 I を確実に習得するために、義務教育段階の数学の定着度合を確認したい者					
対象教科	国語	数学	英語	⑤測定内容 の区分	基本タイプ	標準タイプ
		○			○	
測定ツールの目的・概要	義務教育段階の数学の定着度合いを診断することを目的とし、知識・技能を活用する力と思考力・判断力・表現力を測定。					
測定ツールの特長・活用例等	実用数学技能検定（数学検定）3級は、1次：計算技能検定と2次：数理技能検定で構成。2次：数理技能検定では記述式の問題を出題。日常生活や社会の事象と関連した問題、数理的なゲームやパズルを扱った問題も出題。年間の実施回数が17回程度設定されているため、実施しやすくなっている。個別成績票と団体成績表が充実しており、高校生の義務教育段階の数学の学力定着に向けたPDCAサイクルの取組を促進し、高等学校の質の確保・向上に資する検定となっている。					
実施期間、年間実施回数	年間17回程度実施					
実施方式 (CBT/PBT)	P B T					
試験時間(分)	国語	数学	英語			
		1次：計算技能検定 60分 2次：数理技能検定 60分				
受検料	3,000円（税込み） なお、2019年4月以降の申し込み分（6月検定）から3,200円（税込み）					
標準返却期間	マイページでの合否確認（電子媒体） 検定日から約3週間 検定結果（紙媒体）の到着 検定日から約30日後					
URL(事業者のHPにおける測定ツール紹介)	http://www.su-gaku.net/					

指摘事項	出題に関すること	1 件
	結果提供に関すること	1 件
	運営その他に関すること	2 件